

ご協力ありがとうございました

舞鶴市 市民アンケート 調査結果



調査について

調査の目的：舞鶴市民と市外の人々の“舞鶴”に対するイメージなどの把握と、“舞鶴”の資源や魅力の洗い出しを行うため

調査対象：●舞鶴市在住の人（住民基本台帳からの無作為抽出、ホームページや広報紙での周知）
●市外在住の人 ●市内3高校（東舞鶴・西舞鶴、日星）の生徒（学校で配布・回収）

調査期間：令和2年11月28日～令和2年12月23日

調査方法：郵送での配布・回収、手渡しでの配布・回収、WEBでの回答、街頭調査

調査項目：全21項目

回答総数：3,318件 **有効回答数**：1,304件（高校生）、1,999件（一般対象者）

舞鶴市が実施している施策で、 あなたが期待しているものは何ですか？

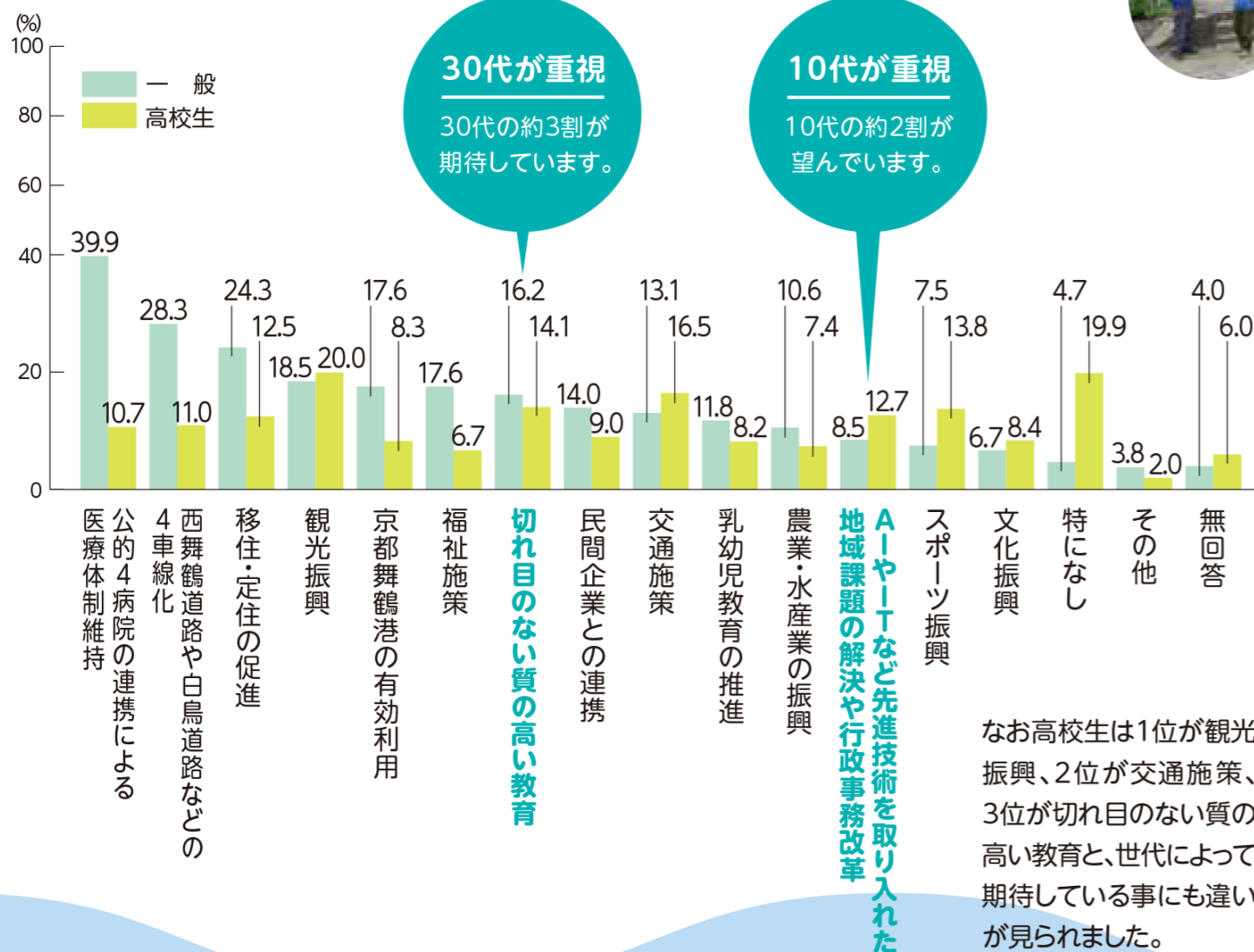
**1 公的4病院の
連携による
医療体制維持** (39.9%)



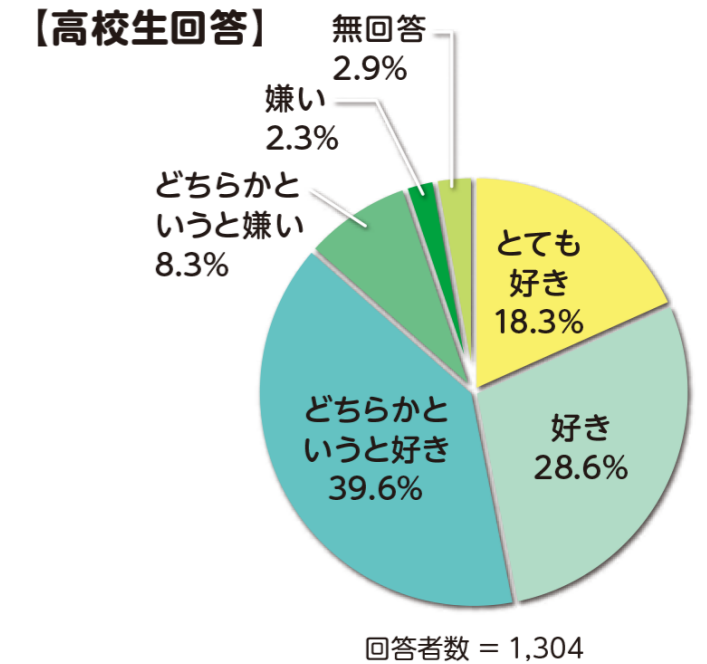
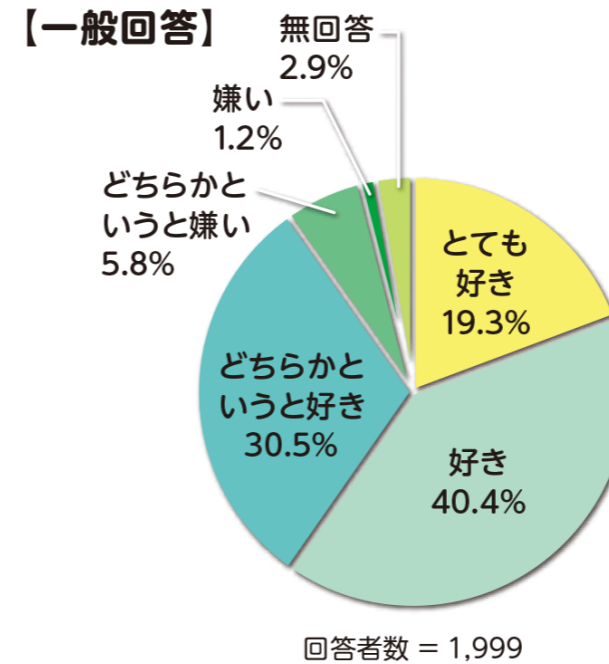
**2 西舞鶴道路や白鳥道路
などの4車線化** (28.3%)



3 移住・定住の促進 (24.3%)



舞鶴のことが好きですか？



プラスポイント

【一般回答】

- 生活している中で、不便だと思わないから。生まれて育ったまちなので、とても住みやすい。
- 住んでいてこちよ。人も概ね良いし、食べ物もおいしい。まちの基礎力も高いので、方向性を間違えなければもっといいまちになる。
- 子育てする前は市との接点などなかったけど、子どもが生まれて色んなサポート体制が整っていると知った。ありがたかった。
- 車があれば何でもできる(買い物、遊び、病院)、子育てするには良い自然環境(山、海)。

【高校生回答】

- 都会過ぎず田舎過ぎないほどよい感じ。
- 食べ物(特に魚)が美味しい。
- 自然が豊かでゆったりしているから。

マイナスポイント

【一般回答】

- 舞鶴は大好きだが、医療ばかりに力を入れすぎて他に目がいてない気がする。他の県と比べて、市民に対するサービスなどがなさすぎる。
- もう少し交通の便がよくなると思う。
- のんびりしているのがいいが、まちの特色を十分生かしていない。
- 若い人を引き留める魅力ある働き稼げる場がない。

【高校生回答】

- 交通の便が悪すぎる(電車、バスが少ない)。
- 遊ぶところ(アミューズメント施設、アニメショップ)やイオンなどの大きいショッピングモールやチェーン店がほしい。
- 商店街や市街地に活気がない。
- 落ち着くけど刺激が少ない。

食べ物編

おすすめしたい舞鶴の「食べ物」は?

- 1 万願寺甘とう (61.0%)
- 2 舞鶴かまぼこ (51.6%)
- 3 岩がき (29.9%)

- [4位] 舞鶴かに (26.1%) [5位] 魚 (25.9%)
 [6位] 丹後とり貝 (15.8%) [7位] 海自カレー (14.3%)
 [8位] 元祖肉じゃが (13.7%) [9位] 大浦みかん (6.2%)
 [10位] 佐波賀だいこん (3.0%) 回答者数 = 1,999

一般回答・高校生回答ともに、「万願寺甘とう」が人気!舞鶴を代表する食材だね!



舞鶴の高校生がおすすめしたい食べ物

- 1 元祖肉じゃが (43.7%)
- 2 万願寺甘とう (35.6%)
- 3 舞鶴かまぼこ (35.2%)



舞鶴のココを!

おすすめしたい!

観光地・施設編

おすすめしたい舞鶴の「観光地や施設」は?

- 1 五老スカイタワー (42.6%)
- 2 舞鶴赤れんがパーク (36.3%)
- 3 引揚記念館 (25.2%)

- [4位] 自衛隊棧橋 (19.4%) [5位] ふるるファーム (19.0%) 回答者数 = 1,999

舞鶴の高校生がおすすめしたいのは

- 1 舞鶴赤れんがパーク (45.3%)
- 2 五老スカイタワー (34.0%)
- 3 とれとれセンター (31.1%)



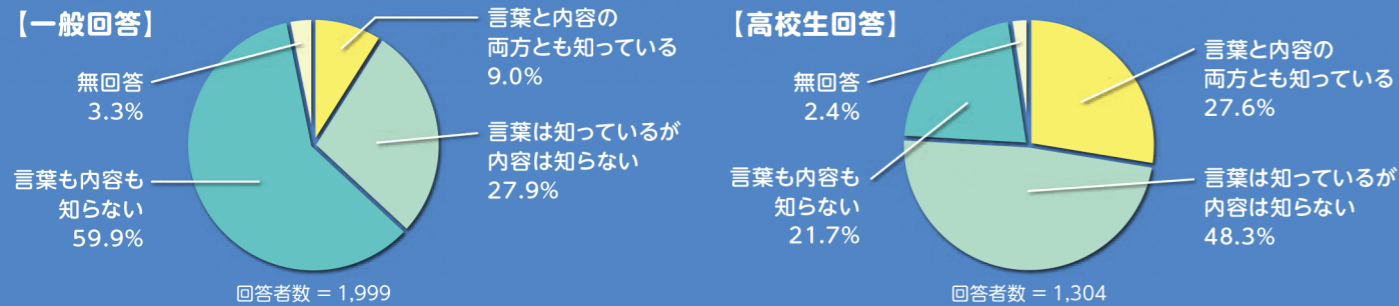
展望室は360度の絶景パノラマ。近畿百景第1位に選ばれた雄大な風景をぜひ見てほしい!

歴史ロマン溢れる貴重な近代化遺産の建造物。四季折々のさまざまな表情を楽しんでほしい!

第二次世界大戦の貴重な記憶「引揚」に触れ、学べる場所。

70・80歳代の約40%以上がおすすめ!

舞鶴市が行っているSociety5.0やSDGsの取り組みを知っていますか?



【一般回答】「言葉も内容も知らない」の割合が59.9%と高く、次いで「言葉は知っているが、内容は知らない」が27.9%。

【高校生回答】「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が48.3%と最も高く、次いで「言葉と内容の両方とも知っている」が27.6%。市内の高校では、Society5.0やSDGsを授業に組み込んでいます。舞鶴の取り組みについて、もっと知りたい情報発信していきます。

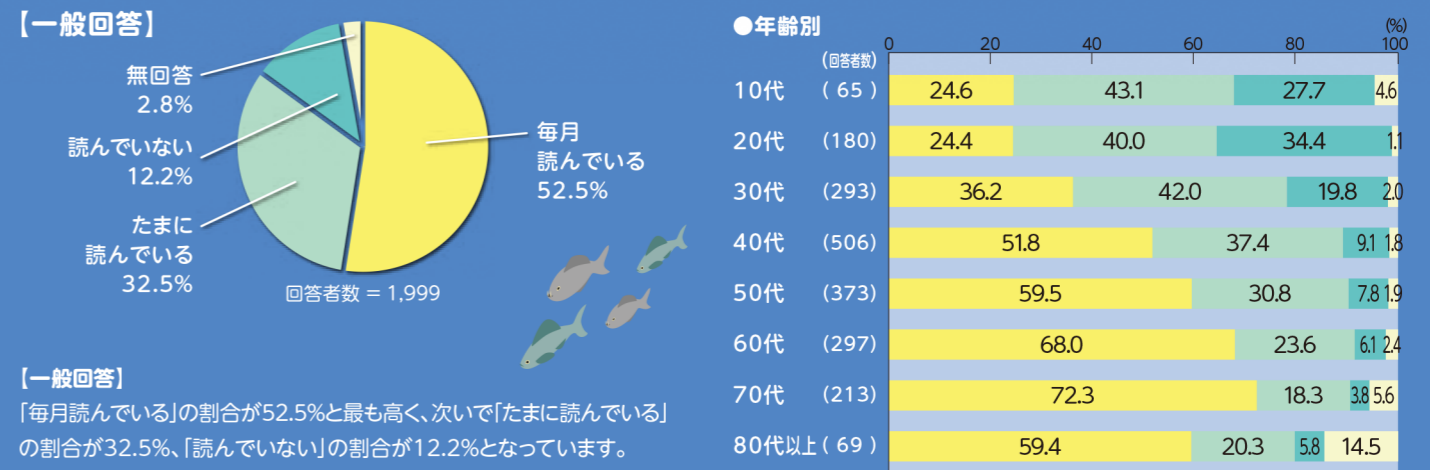
舞鶴市のSociety5.0やSDGsへの取り組み

舞鶴市は、【便利な田舎暮らし「ヒト、モノ、情報、あらゆる資源がつながる“未来の舞鶴”】を目指し、2019年に内閣府の「SDGs未来都市」に、そして全国モデルとなり得る10自治体に与えられる「SDGsモデル事業」に選定されています。



詳しい資料は、舞鶴市ホームページをご確認ください。

「広報まいづる」は読まれていますか?



【一般回答】「毎月読んでいる」の割合が52.5%と最も高く、次いで「たまに読んでいる」の割合が32.5%、「読んでいない」の割合が12.2%となっています。

●年齢別
年齢別で見ると、年齢が上がるにつれ「毎月読んでいる」の割合が高くなる傾向がみられ、60代、70代で約7割となっています。また、年齢が下がるにつれ「読んでいない」の割合が高くなる傾向がみられ、20代で3割台半ばとなっています。

市民の皆さんに毎月読んでいただき、舞鶴の取り組みを“もっと”知ってもらえる魅力的な紙面作りに取り組んでいきます。

舞鶴市シティブランディングプロジェクト とは？

「舞鶴のまちを内側から元気にしたい」「市民の皆さんにもっとまちへの誇りや愛着を持ってほしい」という思いで、令和2年度からスタートした取り組みです。舞鶴のまちづくりに関心のある人や地元事業者、市内高等教育機関の教員、市の若手職員などでプロジェクトチームを結成し、舞鶴の魅力を市内外に発信することを目的に、官民の垣根を越えて取り組んでいます。

今回のアンケート調査は「舞鶴のことをどう思っているのだろう」「どんなところを魅力と考えているのだろう」という市民の皆さんの思いを調査するために実施しました。この結果を踏まえて、市民の皆さんが親しみを持って使い続けてくれるようなキャッチフレーズやロゴマークを作成し、まち全体で盛り上げていけるように、より具体的な取り組みにつなげていきます。

あとかぎ

アンケート調査の詳しい結果やプロジェクトの活動状況は市ホームページで公開中(右コードからアクセス可)。これからも随時アップしていきます!



問い合わせ先

舞鶴市シティブランディングプロジェクト事務局

広報広聴課 ☎0773-66-1041